



第708回抄録委員会（11月4日）

本誌2月号及び3月号に掲載する外国文献の抄録内容について審議した。

浄水場等設備技術実務研修会（東京会場第7回：11月8日～11日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方15名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに設備機器の保守・管理の実務について、研修を実施した。

水道技術者研修会（Aコース：11月14日～18日）

水道事業者及び賛助会員の技術系職員（水道歴概ね3年未満）の方々81名の参加を得て、「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「土木材料及び施工法・水道資材」「工場見学（株式会社クボタ 京葉工場）」「導・送・配水施設」「浄水施設」「浄水処理（高度浄水処理を含む）」「浄水場見学（北千葉広域水道企業団 北千葉浄水場）」「機械・電気・計装設備」「給水装置」「水質管理」について研修を実施した。

浄水場等設備技術実務研修会（大阪会場：11月15日～18日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方8名の参加を得て、大阪市水道局体験型研修センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプ実流試験装置を使った実習等、機器類の運転・操作を体験するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

水道技術管理者資格取得講習会（福岡会場：11月15日～12月6日）

水道法施行規則第14条第3号による登録機関として、90名の参加を得て、福岡市水道技術研修所にて「水道行政」「公衆衛生・衛生管理」「水道経営」「水道基礎工学概論」「水質管理」「水道施設管理」について15日間の学科講習を実施した。

なお、学科講習修了者は「水道施設の技術的基準を定める省令第5条」に適合する汙過設備を有する水道施設において、15日間以上の実務講習を行う。

第165回水道技術管理者協議会（11月21日、22日 於：宇都宮市）

宇都宮市水道事業の概要について説明を受けた後に、日本水道協会木村工務部長より「平成28年熊本地震について」と題した講演が行われた。

また、事務局より、「業務委託積算要領の改正等に係るアンケート調査のお願い」、「『公営企業経営支援人材ネット』登録者リスト」、「水道維持管理指針改訂状況」について報告を行った。



2日目は、宇都宮市上下水道局戸祭配水場等の視察を行った。

第115回水道 GLP 認定委員会（11月28日）

水道 GLP 認定について、（一社）新潟県環境衛生中央研究所（JWWA-GLP129）が新規認定検査機関として審議され決定された。

また、（一財）中部微生物研究所（JWWA-GLP037）、宇都宮市上下水道局（JWWA-GLP041）が認定更新検査機関として、藤吉工業（株）（JWWA-GLP066）、（株）環境保全コンサルタント（JWWA-GLP068）、佐賀西部広域水道企業団（JWWA-GLP069）、兵庫県企業庁（JWWA-GLP017）、広島市水道局（JWWA-GLP018）が認定維持検査機関として、それぞれ審議され決定された。

水道技術者研修会（Bコース：11月28日～12月9日）

水道事業体及び賛助会員の技術系職員（水道歴概ね3年以上）の方々80名の参加を得て、「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「土木材料及び施工法・水道資材」「水道施設見学（東京都水道歴史館）」「導・送・配水施設」「給水装置」「浄水施設」「浄水処理（高度浄水処理を含む）」「浄水場見学（千葉県水道局 ちば野菊の里浄水場）」「機械設備・電気設備」「計装設備」「漏水防止実習」「水質管理（概論）」「水質管理（浄水処理・送配水）」「水道の危機管理」について研修を実施した。

また、研修会初日及び最終日に行われたグループ別ディスカッションにおいては、活発な情報交換が行われた。

第950回会誌編集委員会（11月29日）

本誌11月号の編集方針、投稿原稿の審査について審議した。

第184回工務常設調査委員会（11月29日）

JWWA 規格の制定・改正、水道法改正に係わる専門委員会（仮称）の設置について審議したほか、地震等緊急時対応特別調査委員会の検討状況、水道施設事故事例検討専門委員会の検討経緯等（中間報告）、浄水場におけるリスクアセスメントの手引き策定専門委員会（中間報告）、業務委託積算要領等に係わる専門委員会の検討状況、ISO/TC224等上下水道関連国際標準化の動向等について事務局より報告を行った。

平成28年度第3回運営会議（12月1日）

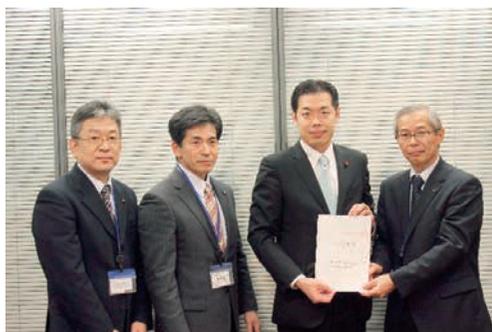
吉田理事長が議長となり、報告事項1「東日本大震災被災地への復興支援」、報告事項2「平成28年度全国会議の開催状況」、報告事項3「平成28年度全国会議における国際イベント」、報告事項4「平成28年度スポット広報」、報告事項5「エコプロ2016におけるブース出展」、報告事項6「水道事業の維持・向上に関する専門委員会（厚生労働省）の経過」、報告事項7「IWA世界会議・展示会



2016の概要報告」、報告事項8「IWA-ASPIRE会議・展示会2017」、報告事項9「IWA世界会議・展示会2018」について、それぞれ事務局から報告があった。

続いて第1号議案「日本水道協会第89回総会会員提出問題等の処理」、第2号議案「日本水道協会平成29年度全国会議の開催期日及び会場」の2件が事務局より上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、第1号議案の議決に基づき、出席委員全員により関係国会議員及び関係各省庁に対し陳情を行った。



新谷正義衆議院議員への陳情



福山守衆議院議員への陳情

第170回水質試験方法等調査専門委員会（12月5日）

走出厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部水道課水道水質管理室室長補佐から最近の水道行政に関し、「①水質基準等の見直し」、「②検査方法告示の改正予定」、「③水道水質検査方法の妥当性評価ガイドラインの改正予定」について報告があった。その後各分会に分かれて懸案事項について検討を行った。

第709回抄録委員会（12月6日）

前澤工業株式会社埼玉製造所で開催し、当製造所における弁類等の製造工程を見学した後、本誌3月号に掲載する外国文献の抄録内容について審議した。



配管設計講習会（関西会場：12月7日～9日）

水道事業者及び設計業者の方々49名の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路（GX形）の製図演習」、「積算の基本」、「管路（GX形）の積算演習」について研修を実施した。

平成29年度水道関係政府予算対策室（12月8日）

日本水道協会では、12月8日に平成29年度水道関係政府予算対策室を設置した。



水道協会雑誌平成28年12月号掲載記事の訂正について

本誌平成28年12月号に掲載いたしました「ニュース（巻頭）」につきまして、掲載内容に一部誤りがございました。ここに深くお詫びし、訂正申し上げます。

平成28年度全国会議〔第89回総会・水道研究発表会〕

会員提出問題討議 問題1「熊本地震に関する上水道施設災害復旧補助金の財政支援措置について」
※4頁目の上から3行目

〈正〉

熊本地震関係として、問題1「熊本地震に関する上水道施設災害復旧補助金の財政支援措置について」が上程され、提案都市より国からの要望に沿った財政支援措置が実施されることが決定した旨の説明があり、討議の結果、本要望事項は議了となった。

〈誤〉

熊本地震関係として、問題1「熊本地震に関する上水道施設災害復旧補助金の財政支援措置について」が上程され、討議の結果、関係当局に陳情することと決定した。